【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公開番号】特開2017-58587(P2017-58587A)
【公開日】平成29年3月23日(2017.3.23)
【年通号数】公開・登録公報2017-012
【出願番号】特願2015-184900(P2015-184900)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　9/08　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　9/087　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　9/08　３８１
Ｇ０３Ｇ　9/08　３３１
Ｇ０３Ｇ　9/08

【手続補正書】
【提出日】平成30年6月5日(2018.6.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
工程１：結着樹脂及び着色剤を含有する原料を溶融混練する工程、
工程２：工程１で得られた混練物を粉砕し、最大径が2㎜以下の粉砕物を得る工程、
工程３：工程２で得られた粉砕物を、流動化剤の存在下、さらに粉砕する工程、及び
工程４：工程３で得られた粉砕物を、分級する工程
を含む静電荷像現像用トナーの製造方法であって、前記結着樹脂が、粉砕性指数が異なる2種以上の樹脂を含有し、粉砕性指数が最も低い樹脂の粉砕性指数が10以下である、静電荷像現像用トナーの製造方法。
【請求項２】
粉砕性指数の異なる2種以上の樹脂がポリエステルである、請求項１記載の静電荷像現像用トナーの製造方法。
【請求項３】
粉砕性指数が最も高い樹脂の粉砕性指数が15以上である、請求項１又は２記載の静電荷像現像用トナーの製造方法。
【請求項４】
粉砕性指数が最も高い樹脂と最も低い樹脂の粉砕性指数の差が5以上である、請求項１～３いずれか記載の静電荷像現像用トナーの製造方法。
【請求項５】
トナーの体積中位粒径が6.5μm以下である、請求項１～４いずれか記載の静電荷像現像用トナーの製造方法。